

ヤマトボシガラ

学名 *Festuca japonica* Makino

目名

目名学名

科名 イネ科

科名学名 Gramineae

カテゴリー 大分県: IB(EN) 環境省: 掲載なし

NO IMAGE

【選定理由】

分布域は疎らで、九州では本県だけに分布している。生育地、個体数ともに極めて希。把握されている生育地は、高原の谷沿いの残存林で、森林伐採や植生遷移の進行で絶滅する危険性が高い。

県内分布	(英彦山・犬ヶ岳山地),九重火山群
分布域	本州,四国,九州(大分)
世界的分布	朝鮮半島,台湾
生育環境	低山地や山地の林縁や林内。
現状	生育地は,草原内に残された谷沿いの林内で,生育範囲は狭い。
備考	九州では本県だけに分布し,国内分布の南限域となっている。「英彦山・犬ヶ岳山地」の標本はあるが,その生育地は把握されていない。